

# 南部地区でのデマンド交通実証実験(案)について

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）を活用して、平成27年度中に南部地区において「デマンド交通実証実験」を実施します。

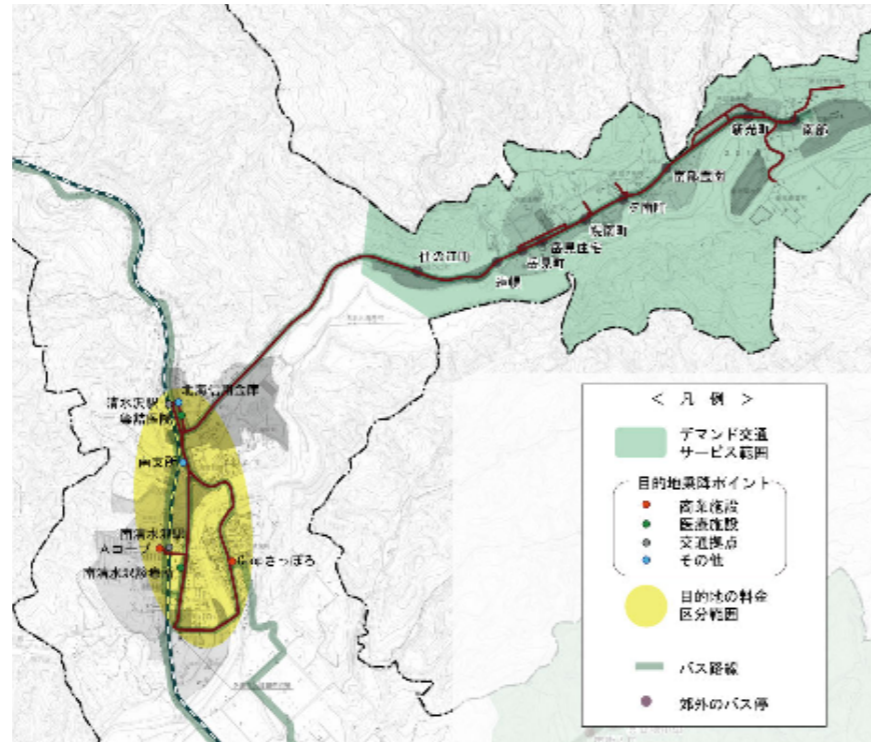
1. 運行主体  
夕鉄バス(株)を予定
2. 使用車両  
市で用意し、事業者に貸与
3. 運行イメージ

南部地区を示す右図で、緑の範囲がデマンド交通のサービス範囲となり、その中に居住する利用者登録をした方の自宅前まで迎えに行き、図の黄色の範囲内の施設まで、路線バスと同程度の運賃でデマンド交通を運行します。

デマンド交通は、決まった時間に南部地区を出発しますが、予約が一人も無い場合は運行しません。

清水沢地区を出発する際は、決まった時間に清水沢の停留所で乗客を乗せて、自宅前まで運行します。

いずれの利用も事前の予約が必要となります。



【南部地区での導入イメージ】

4. 清水沢地区の停留所  
清湖町入口、市民健康広場、宮前町、南支所、小学校前、清陵町、清陵橋、工業団地入口、公設市場前、夕張高校前、中学校前、南清水沢駅前、清水沢駅前
5. 運行時間  
調査報告書のアンケートと事業者との協議を考慮して決定する。
6. 運行日  
本格運行に向けた曜日別データの取得のため、毎日運行とする。
7. 利用料  
バスと同程度の運賃設定とする。  
また、高齢者割引や障がい者割引、回数券、定期券の利用を可能とする。

8. 実施時期  
平成27年11月頃を目途に3か月

9. 実証実験の目標人員  
調査報告書の利用頻度別利用意向数によると1日あたりの利用意向数は、南部地区で13.2人/日となっており、実施期間が3か月と短いことも考慮して利用意向数の50%の6.6人/日とする。

10. 実証実験終了後  
実施目標の達成度など実証実験結果について、協議会で検証を行う。  
また、本格運行に向けて検討を進める。

## 11. スケジュール

業務内容		27年												28年			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
デマンド実証実験	実証運行																
	住民周知(広報全戸配布、住民説明会、利用者登録受付)																
	事業者、関係機関との協議																
	利用者アンケートの実施																
	利用者との意見交換会																
	札幌運輸支局届出関係																
協議会	(27年度第1回)実証実験内容協議																
	(27年度第2回)実証実験直前報告・アンケート案協議																
	(27年度第3回)デマンド交通実証実験結果検証																

